

自立活動だより No. 6



中学部のトークタイム

中学部の伝統行事「トークタイム」を今年
は1月30日（土）に行いました。今回はコ
ロナ禍が続く中、保護者参観は行えませ
んでしたが、生徒たちは一生懸命な発表
を行なっていました。

「トークタイム」は20数年続いています。
生徒たちは、まずテーマに沿った作文
を書き教員の添削やアドバイスを
受け清書をして、発表練習を
始めます。そして、発表を生徒
同士が見合せて、アドバイスし
合いベストな発表を目指し練習
を重ね発表会を迎えます。発表
会では、次の3つの賞を決めま
す。

| | |
|----------------------|----------|
| 令和二年度 トークタイム Iグループ | |
| テーマ「自分や自分のまわりに目を向けて」 | |
| 自粛生活で変わったこと | 中一 平野 琴音 |
| 陸上部から野球部に入ったのはなぜ? | 中一 小室 優樹 |
| 中一の野球練習 | 中一 高野 心翔 |
| 好きな漫画 | 中一 佐藤 大弥 |
| 私の好きなこと | 中一 挽田 遙佳 |
| 〈前半講評〉 | |
| 鉄道について調べたこと | 中三 小暮 灯士 |
| 今までの私、これからの私へ | 中三 中森葵咲子 |
| 修学旅行の思い出 | 中三 酒井 優太 |
| わたしの好きなこと | 中三 赤島 心菜 |
| 友達の大切さ | 中三 伊東 涼太 |
| 〈後半講評〉 | |

- ★表現賞…わかりやすい発表の人や表情豊かに発表した人。
- ★努力賞…聞いている人に「伝えたい!」という気持ちが強かった人。
- ★総合賞…内容や態度など、全てにおいて素晴らしかった人。



を通して生徒たちは、手話や表情、体の動きなど、相手に上手に伝えるためにはどうしたら良いかを学んでいきます。また、今まで指文字でしか表せなかった言葉を手話表現に置き換える作業を通して、生徒たちは、その言葉の持つ意味を学んでいくことを「トークタイム」の取り組みを続ける中で実感しています。これからもこの良き伝統を継続していきたいと思ひます。

今回も熱の入った素晴らしい発表がたくさんありました。ほとんどの生徒が原稿を見ずに、内容を覚え聞く人をしっかり見て堂々と発表していました。わかりやすい手話表現だけでなく、質問を投げかけ回答を求めたり、図や写真を活用して丁寧に説明したり、様々な工夫が見られました。長い伝統の中で、先輩から後輩へ、いろいろな方法が受け継がれて来ていることを感じます。

この「トークタイム」

